

ワークショップの進め方

ステップ	項目	内 容	時間配分
1	自己紹介 役割分担	自己紹介及び役割分担 ・書記及び発表者をグループで話し合って決定します。	10分
2	意見交換	意見交換（ディスカッション） (1) 参加者は、寸劇を見て感じた自分の意見や感想、地域福祉を進めていく上での課題などについて1項目ずつ、1枚の付箋にまとめていきます。加えて、市民アンケートの結果や、各町内会で行われている福祉の取り組み等を参考にしながら、様々な角度からふくしのまちづくりについて意見をまとめていきます。 ※1人で複数の意見を書いても構いません (2) グループ全員が自分の意見を書きあげた時点で、順に1枚ずつ読み上げ模造紙の上に置いていきます。このとき、内容に応じて地域福祉計画の「基本目標」ごとに大まかに分類しながら模造紙に並べていきます。 (3) ほかの人の付箋と内容が同じものは、その付箋に重ねて置いていきます。 (4) 参加者全員が付箋を出しつくすまで作業を繰り返します。 ※ほかの人の発表を聞いて思いつくことがあれば追加して発表しても構いません	50分
3	まとめ	まとめ (1) ある程度分類しながら貼り付けた付箋の内容について、様々な意見や課題について方向性を整理をしたり、問題の解決方法に無理がないか、他の意見と重複している部分がないかなどについて確認を行いながら全体の意見をまとめていきます。 (2) グループ内の意見がある程度まとまり、それらの意見に大まかな方向性が見えてくる場合には、それらにタイトルやテーマを設定することができないか検討します。タイトルをつけることでグループ内で行った議論の成果が分かりやすくなり、第三者に対してもこちらの真意が伝わりやすくなる場合があります。 最後にまとまった結果を、全体発表用にホワイトボードに書き出します。	40分
4	発 表	発表 ・グループごとにまとめた結果を、全体に対して発表します。 (各班3～5分程度)	20分